

標準化のフレームワーク

● ISO/TC204の活動(国際)

ISOにおけるITSの標準化組織TC204は、1992年に設置され1993年から活動が開始されました。ISOの組織では、通常、TC(Technical Committee: 専門委員会)の下部にSC(Sub Committee: 分科委員会)、さらにWG(Working Group: 作業グループ)が設置されますが、TC204ではTCの下に直接WGが設置されています。これらの中には、活動開始から10数年の間に休止・統合されたWGがあり、現在12のWGが活動中です。各WGの幹事国は合計9ヶ国であり、このうちアメリカが3つ、日本およびイギリスが2つのWGを担当しています。

TC204では数多くの国際規格を発行しており、以下にその一覧を示します。(2016年6月現在)

規格の分類	発行済の規格	作業中の規格
IS(国際規格)	117	119
TS(技術仕様書)	66	30
PAS(公開仕様書)	1	0
TR(技術報告書)	36	16
合計	220	165

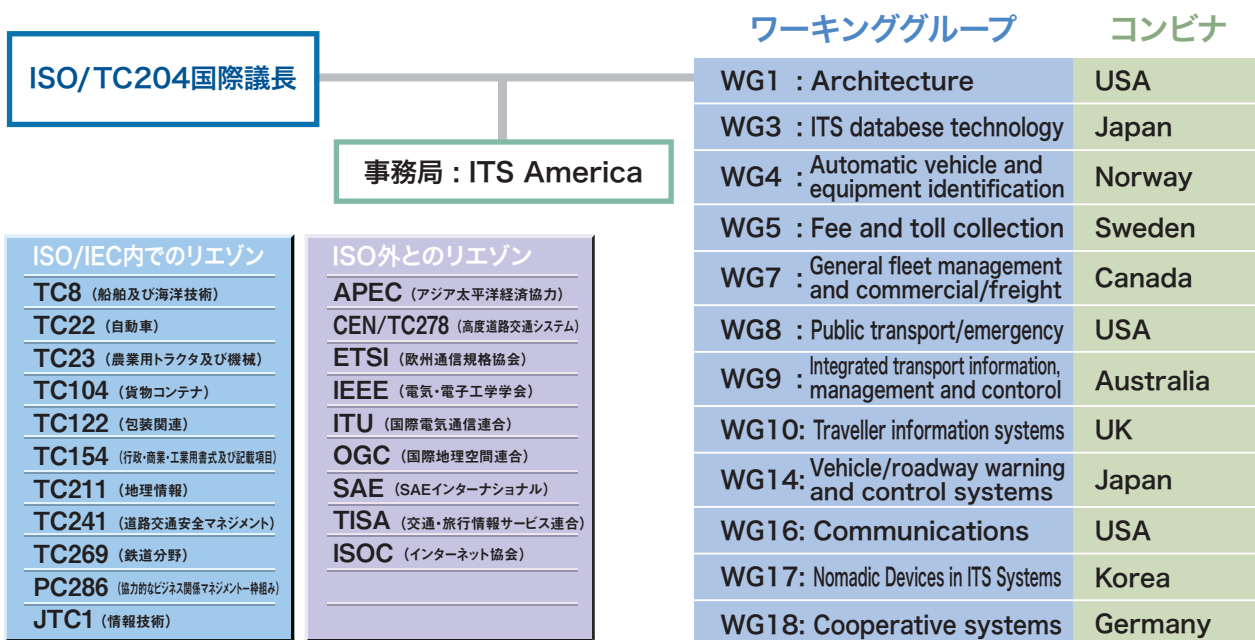
TC204のスコープ(参考訳)

インターモーダル及びマルチモーダル要素を含む都市部及び農村部における路上交通に関する、情報、コミュニケーション、及びコントロールシステムの標準化。そこにはITS(高度道路交通システム)の分野における旅行者情報、交通管理、公共交通、商用輸送、緊急時サービス、また商用サービスを含む。

除外対象: 車内交通情報及びコントロールシステム(ISO/TC22)

補足: TC204はITSにおけるシステム及びインフラ全般の要素について標準化を担当すると同時に、規格策定のスケジュールを含め、既に存在する他の標準化団体の実績を考慮しながら、同分野におけるISO活動全般の調整を行う。

ISO/TC204組織



Pメンバ(28カ国): 投票の義務があり作業に積極参加するとともに会議に参加する。

オーストラリア、オーストリア、ベラルーシ、ベルギー、カナダ、中国、チェコ、フランス、ドイツ、ハンガリー、インド、イラン、イタリア、日本、韓国、マレーシア、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ロシア、シエラレオネ、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、スイス、マケドニア、イギリス、アメリカ

Oメンバ(28カ国): オブザーバとして業務をフォローし、コメントの提出と会議出席の権利がある。

アルジェリア、ブルガリア、チリ、コロンビア、コンゴ、クロアチア、キューバ、キプロス、デンマーク、エジプト、フィンランド、ギリシャ、香港、インドネシア、アイルランド、イスラエル、モンゴル、モンテネグロ、パキスタン、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、セルビア、シンガポール、スロバキア、タイ、トルコ